

**保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計
結果（公表）**

公表：令和6年1月11日

アンケート期間：令和 5年 12月 6日～令和 5年 12月 20日

事業所名 S.I.C.KIDSみよし校

保護者等数(児童数)50

回収数 26

割合 52%

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26				幼児にはちょうどいいか と思います。 確保されていると思う が、活動中の様子が見 られない。	お子さまに合わせて教具 の配置などを変えて対応 しております。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3		1	原始反射と発達障害に 関する研究や書籍があ れば紹介してほしい。	お子さま、保護者様にとっ て有益な情報提供を致し ます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21				5 教室のなかに入ること がないので、分からな い。 片付け等、本人が一人 でできるようになってい ます。	お子さまが支援に集中で きるような空間作りを心掛 けて参ります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	23				3 清潔なイメージがありま す。 いつも綺麗にされていま す。	今後も環境整備に努めま す。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25	1				今後もお子様及び保護者 様の立場に立って、効果 的な支援を行うよう心掛 けて参ります。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24				2		今後もお子さまの成長を 共に感じれるよう支援し て参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22	1			3		今後も、作成された個別 支援計画をもとに支援し て参ります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	3			4		お子さまの様子を見なが ら、プログラムを提案し ております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2	13		5	特に必要性を感じませ ん。 なくていいです。 本人が幼稚園に行っ ているため、求めない。	保護者様の意見を汲み取 りながら、検討して参り ます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26						今後も丁寧な説明を心が けて参ります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	25						保護者様へ支援開始前に 支援内容等を説明し、同 意を得ております。

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	10	3	6	7	今後、ペアレントトレーニングが行われるようであれば参加したいと思う。	保護者様の意見を汲み取りながら、そういった機会の提供を検討致します。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	6				課題に対しての取り組み状況等、フィードバックを致します。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5			1	相談があった際、迅速に対応しております。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	9	7	なくていいです。時々あるようだが、自分が行ったことがなく分からない。	保護者様の意見を汲み取りながら、座談会等の開催を検討致します。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	1			5	家庭での様子で相談させていただいた時、適切なアドバイスがもらえて助かりました。	今後も相談があった際、迅速に対応致します。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25				1		それぞれの方に合わせた伝達方法を行って参ります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	2	3	5			今後も公式LINEやInstagram等のSNSを活用して参ります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	25				1		今後も個人情報の取り扱いに留意致します。
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15	2	2	7		
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	2	5	10	いつ避難訓練をしているか不明です。	定期的に避難訓練を実施致します。活動報告は、SNSの活用を致します。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	2			楽しみにしており、いつもフットワーク軽く行ってくれます。いつも非常に楽しみにしています。とても楽しみにしています。建物の前を通るだけで喜びます。行きしぶりは毎回するが行けば楽しんでトレーニングしていると思う。	今後も楽しく通所していただけるよう、スタッフ一同邁進して参ります。	
	23	事業所の支援に満足しているか	26				ずっと通いたいと思っています。	お子様や保護者様のニーズを汲み取りながら、皆様に満足していただけるよう、支援して参ります。	

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年1月11日

アンケート期間：令和 4年 12月 6日～令和 4年 12月 20日

事業所名 S.I.C.KIDSみよし校

保護者等数(児童数) 56 回収数 32 割合 57.1 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	1		2		毎回お子様のご様子を伝えていきます。お子様に合わせて配置を変えて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	1		1	どれだけ専門性を持っているかわからない。	研修を受けるなど、指導員のスキルアップをして参ります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	3		8		必要に応じて設備を整えて参ります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	31	1				ニーズや課題を客観的に分析し、支援計画を立てて参ります。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	27	4		1		利用毎にプログラムを立てております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	15	10	個別なので必要性を感じていない。	保護者様の意見を汲み取りながら、検討していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32					今後も丁寧な説明を心がけて参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32					ご要望に応じて30分程度の面談をするようにしています。連絡帳の使用について検討して参ります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	1		2		相談があった際、迅速に対応しております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	11	2	10	以前は父母の交流が度々あったが最近は少なくなった。	保護者様の意見を汲み取りながら、座談会等の開催を検討致します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	2		9	前向きに考えてくれるコーチもいますが、希望や要望を伝えた時にパッサリ断られたことがある。	相談があった際、迅速に対応致します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	2				それぞれの方に合わせた伝達方法を行ってまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	5	1	7		個人情報の取り扱いに留意しながら検討して参ります。
	14 個人情報に十分注意しているか	28	1		3		今後も個人情報の取り扱いに留意致します。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	2		6	今後も保護者様への周知を徹底致します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3	1	15	定期的に避難訓練を実施致します。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	31	1			今後も楽しく通所していただけるよう、スタッフ一同邁進して参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	31	1			なかなか固定で入るのが難しいのが残念。お子様や保護者様のニーズを汲み取りながら、皆様に満足していただけるよう、支援して参ります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

児童発達支援事業所における自己評価 結果（公表）

討議年月日: 令和 5年 12月 21日

公表：令和6年1月11日

事業所名 _____ S.I.C.KIDSみよし校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		十分なスペースを確保しております。	お子様同士がぶつからないよう配慮しております。
	2	職員の配置数は適切である	○		適切に配置しております。	児童指導員、保育士を適切に配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		お子様の特性に合わせ、構造化に努めています。また、玄関から指導訓練室まで段差がない環境になっております。	1人で歩行が難しいお子様等には、事業所の目の前の駐車場を使用してもらっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		清掃、消毒、換気を徹底して毎日実施しております。	お子様が支援に集中できるような空間づくりを心がけております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		事業所で目標を設定しより良い療育の向上を図っております。	日頃の療育を振り返り改善につながるようミーティングを行っております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		ご意見を共有し、改善案を算定しております。	ご意見に対しては迅速に対応するよう努めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		自己評価の実施及び、保護者向け評価表を配布しております。	評価表の結果をふまえて、改善が必要な点については迅速に対応致します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は行っておりません。	第三者評価は行っておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		内部外部の研修に参加しております。	定期的に行っていただけるよう取り組んで参ります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		モニタリング、職員間の情報をもとにお子様、保護者様のニーズに応えられるよう作成しております。	保護者様と話す時間をしっかり確保して参ります。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		日常チェックリスト、アセスメントシート等を活用しております。	半年～1年に1回程度の頻度で行っております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		発達支援(本人支援)、家族支援を組み合わせた支援内容を作成し、地域交流をしていくための土台作りをしていきます。	作成された個別支援計画をもとにプログラムを立てております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画に基づいて課題設定をしております。	支援会議で意見交換をして参ります。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援会議を行って、支援プログラムを作成しております。	様々な体験を積み重ね、将来必要となる力を養えるようにプログラムを考えて参ります。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		プログラム構成時に過去の内容を確認して予定を立てております。	お子様の様子を見ながら、プログラムを提案しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		お子様が必要としている力をつけるために支援計画を作成しております。	集団に混じった時に問題なく行動できるよう、支援していきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援前に話し合いをしております。	共有しやすいように内容を精査しております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後も、話し合いをして振り返りをしております。	気づいた内容を記録に残しております。

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援実施後、支援経過記録を記入しております。	個別ファイルに保存し、支援の向上資料として使用しております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に1回以上、モニタリングを行っております。	必要に応じて、早めにモニタリングを行うこともあります。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		招集の都度、可能な限り出席しております。	児発管が出席しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		招集の都度、可能な限り出席しております。	児発管が出席しております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	受け入れ実績がございません。	受け入れ実績がございません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	受け入れ実績がございません。	受け入れ実績がございません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	実績がございません。	保護者様の意向を汲み取りながら、検討していきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様の希望を基に、連携を取っていきます。	保護者様の意向を汲み取りながら、検討していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		講師に招き、研修を受講しております。	今後も連携をとって参ります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	実績がございません。	保護者様の意向を汲み取りながら、検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	実績がございません。	必要に応じて参加致します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援終了後、保護者様に支援内容等をお伝えし、保護者様からはご自宅の様子をお聞きしております。	伺った内容は、職員間で情報共有しております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	定期的にそのような場が設けられていません。	現在、保護者会が不定期開催のため、定期的に行うよう調整して参ります。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明させて頂いております。また運営規程につきましては変更の都度内容を説明し、同意を得ております。	今後も分かりやすさを意識して行って参ります。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		保護者様へ支援開始前に支援内容等を説明し、同意を得ております。	今後も分かりやすさを意識して行って参ります。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった際、迅速に対応しております。内容は職員間で共有しております。	こちらから積極的に声掛けをするようにしております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		不定期ですが、座談会を開催しております。	交流ができる環境整備を実現していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談があった際、迅速に対応しております。内容は職員間で共有しております。	管理者が相談窓口となっております。施設内部だけで解決が難しい場合は、保護者様の意向を汲みながら関係機関との連携を行って参ります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		インスタグラムや公式LINE等のSNSで発信しております。	個人情報の保護に留意して参ります。

	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○	書類は鍵付き書庫にて管理しております。パソコンはパスワードなど設定しております。	書類使用後は速やかに書庫に戻すことを徹底しております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	構造化や分かりやすい表現の仕方を心がけて参ります。	それぞれの方に合わせた伝達方法を行っていきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	実績がございません。	ご要望を伺いながら慎重に検討してまいります。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	マニュアルを作成し、保護者様の目に届く場所に保管しております。	保護者様に対する周知を徹底いたします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	定期的に訓練を行っております。	訓練を事前に書面や公式LINEで告知するようにしていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	契約時に保護者様にアセスメントをさせて頂いております。	アセスメントシートは細心の注意をもって記入、保存しております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	食事の提供はしておりません。	食事の提供はしておりません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	見逃しが無いよう多様な視点で見ることがあります。	会議を行い、職員間で情報共有を行って参ります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	事業所内で研修を行っております。	研修実施記録を残していきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	契約時に保護者さまに説明させて頂いております。必要に応じて計画書に記載し、サインを頂いております。	支援中にやむを得ず身体拘束が発生した場合は保護者様に報告するとともに報告書に記録を残しております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価

討議年月日：令和 5年 12月 21日

公表：令和6年1月11日

事業所名

S.I.C.KIDSみよし校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		十分なスペースを確保しております。	お子様同士がぶつからないよう配慮しております。
	2	職員の配置数は適切である	○		適切に配置しております。	児童指導員、保育士を適切に配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		玄関から指導訓練室まで段差がない環境になっております。	1人で歩行が難しい利用者様などには、事業所の目の前の駐車場を使用して頂いています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		事業所で目標を設定しより良い療育の向上を図っております。	日頃の療育を振り返り改善につながるようミーティングを行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		ご意見を共有し、改善案を算定しております。	ご意見に対しては迅速に対応するよう努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		集計し職員で共有しております。	アンケートを基に、業務の改善に努めてまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は行っていません。	第三者評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		内部外部の研修に参加しております。	定期的に行っていくるよう取り組んで参ります。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		モニタリング、職員間の情報をもとにお子様、保護者様のニーズに応えられるよう作成しております。	今後も常にお子様及びその保護者様の立場に立って、効果的な支援を行うように心がけて参ります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		日常チェックリスト、アセスメントシート等を活用しております。	半年～1年に1回以上の頻度で行っております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援会議を行って、支援プログラムを作成しております。	様々な体験を積み重ね、将来必要となる力を養えるようにプログラムを考えて参ります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		プログラム構成時に過去の内容を確認して予定を立てております。	お子様の様子を見ながら、プログラムを提案しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○	お子様の発達に合わせた課題を提供しております。	スモールステップで毎回、課題を考え支援を実施しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している		○	お子様が必要としている力をつけるために支援計画を作成しております。	集団に混じった時に問題なく行動できるよう、支援していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝朝礼で確認を行っております。	共有しやすいように内容を精査しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		当日の終礼で振り返りを行っております。	気づいた内容を記録に残しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援実施後、支援経過記録を記入し、終礼で共有しております。	個別ファイルに保存し、支援の向上資料として使用しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に1回以上、モニタリングを行っております。	必要に応じて、早めにモニタリングを行うこともあります。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		自立支援・日常生活動作の獲得・余暇の提供を組み合わせ支援を行っております。	成功体験の積み増しを促し、自己肯定感を育むようにしております。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		招集の都度、可能な限り出席しております。	児発管が出席しております。	
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		保護者様の希望を基に、連携を取っております。	保護者様の意向の汲み取りを面談などの機会を利用していきます。	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	受け入れ実績がございません。	受け入れ実績がございません。	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		保護者様の希望を基に、連携を取っております。	保護者様の意向の汲み取りを面談などの機会を利用して行います。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	受け入れ実績がございません。	現在、移行されるお子様がいませんが、今後対象になるお子様・保護者様があれば情報提供を考えていきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		可能な限り出席しております。	児発管が出席しております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	受け入れ実績がございません。	保護者様の意向を汲み取りながら、検討していきます。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		可能な限り出席しております。	児発管が出席しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援終了後、保護者様に支援内容等をお伝えし、保護者様からはご自宅の様子をお聞きしております。	伺った内容は、職員間で情報共有しております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		不定期ではありますが親の会の開催の際にお子様との接し方等の講演を行っております。	現在、親の会が不定期開催のため、定期的に開催できるよう調整して参ります。	
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明させて頂いております。また運営規程につきましては変更の都度内容を説明し、同意を得ております。	今後もしっかりと意識して行って参ります。
		31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった際、迅速に対応しております。内容は職員間で共有しております。	こちらから積極的に声掛けをするようにしております。
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		不定期に親の会、座談会を開催しております。	交流ができる環境整備を実現していきます。	
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった際、迅速に対応しております。内容は職員間で共有しております。	信頼関係の回復につながるよう誠心誠意対応していきます。	
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		インスタグラムや公式LINE等のSNSで発信しております。	個人情報の保護に留意して参ります。	
35		個人情報に十分注意している	○		書類は鍵付き書庫にて管理しております。パソコンはパスワードなど設定しております。	書類使用後は速やかに書庫に戻すことを徹底しております。	
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		構造化や分かりやすい表現の仕方を心がけて参ります。	それぞれの方に合わせた伝達方法を行っていきます。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	実績がございません。	ご要望を伺いながら慎重に検討してまいります。		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルを作成し、保護者様の目に届く場所に保管しております。	保護者様に対する周知を徹底いたします。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に訓練を行っております。	訓練を事前に書面や公式LINEで告知するようにしていきます。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		事業所内で研修を行っております。	研修実施記録を残していきます。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に保護者さまに説明させて頂いております。必要に応じて計画書に記載し、サインを頂いております。	支援中にやむを得ず身体拘束が発生した場合は保護者様に報告するとともに報告書に記録を残しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者様へ確認し、アセスメントシートの記入、修正をしております。	必要に応じて、医師の指示書を頂くようにしていきます。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		見逃しが無いよう多様な視点で見るといたします。	会議を行い、職員間で情報共有を行って参ります。		